

# 大嶽親方解雇、大関喜光、大嶽親方解雇

## 相撲協会の臨時理事会



# 野球賭博で角界追放



発行所  
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12  
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2010  
Yamagata Shimbun

2010年  
7月4日  
〈日曜日〉

速電  
報版子

購読申し込み  
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた  
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を  
ご覧ください。

日本相撲協会は4日、名古屋市内のホテルで臨時の理事会を開き、野球賭博に関与した大関喜光喜関(34)と大嶽親方(42)を解雇処分とすることに決めた。最も重い除名ではなかった。角界からは永久追放となる。現役大関の解雇は史上初めて。

## 現役大関、史上初

賭博問題を調査する特別調査委員会(伊藤滋座長)早稲田大特命教授)は、喜光喜関については大関の立場にありながら野球賭博にかかわり、大嶽親方は常習性があった

大相撲の野球賭博問題で、臨時理事会に臨む大嶽親方(左)と大関喜光喜関(右)4日午後、名古屋市内のホテル

ことを問題視。さらに2人とも相撲協会の事情聴取に虚偽の説明を行ったことで、解雇か除名の勧告をしていた。相撲協会は6月28日の臨時理事会でこれを受け入れた。これで相撲協会から解雇された親方と力士は、大麻問題や力士暴行死事件での大量処分などを含め、計11人となった。